



既存の樹木を優先させた道づくりに配慮している



野鳥の写真を取り入れた距離標識



ジョギングや散歩を楽しむ人々に親しまれている

DATA・BOARD 28

- ① 福岡県北九州市八幡西区大字畑
- ② 延長：約5,300m, 幅員：2.0～3.0m
- ③ J R 鹿児島本線黒崎駅からバス約30分・新石坂下車、
北九州都市高速道路小嶺ランプから車で約2分
- ⑤ 野鳥観察会



28 はたちよすい 畑貯水池周回自転車歩行者道路



北九州市では、地域の豊かな自然や歴史背景を活かし、市民に憩いの場として利用されるように、花と湖水のふるさと事業を進めており、「畑貯水池周回自転車歩行者道路」はこの事業の一環として整備が行われたものである。

畑貯水池に隣接する畑地区から吉祥寺地区にかけては、国定公園や鳥獣特別保護区にも指定されているように、湖水、森林、草原などの変化に富んだ自然に恵まれた地域で、こうした自然環境の中で、憩いのひとときや散策を楽しむことのできる道づくりが行われた。整備を進める過程では、地域住民との協議が重ねられ、桜並木の保存や尺岳神社へのアクセス道路の整備が提案され、計画に取り入れられている。

施工に際しては、周囲の自然環境に配慮しながら、盛土構造ではなく貯水池側へ歩道を張り出す形態とし、樹木が歩道と競合する部分については、樹木を優先させ歩道に穴を開けている。路面は歩行者が歩きやすいように、古タイヤを再利用したゴム弾性舗装を採用しており、沿道には樹名板を設置したり、野鳥の写真を入れた距離表示板を設置している。

整備後は、市民が散策やジョギングを楽しんだり、自然観察の場として利用されており、これまでの桜の開花時が中心だったにぎわいも年間を通しての利用が多くなっている。